

瓊水

瓊のように清く 鉄のように強く 手をつなぎ
のびる北っ子

校長 田崎俊一郎



学びの秋です！

学びの秋とタイトルを付けましたが11月7日は立冬です。年々過ぎ去る秋のスピードが速くなっているように感じますが、今年は暑い時期が長かったせいか一層はやく感じます。冬がもうすぐそこまで来ています。

さて、北小では今年度子どもたちの学力をつけるため予習型の授業に取り組んでいます。予習型の授業は、授業の区切りを工夫し、授業の終わりに次の時間の問題を出し、それを家庭で予習して授業にのぞむという学習です。その予習型の授業が子どもたちの実態に合っているか、力を付けることにつながっているか検証するために、授業研究会を行いました。今回の授業研究は、4年生の国語の学習です。ごんぎつねという物語をあつかい、登場人物の気持ちの変化を読み取っていきます。子どもたちのほとんどが予習をして授業にのぞんでいるため、学習のスタートがとても順調です。日頃課題を理解するまでに時間がかかっている子どもも予習のおかげで授業にすんなりと入れているように感じました。予習の程度や予習したことをどのように全体の学びにつなげていくかなど課題もありますが、まずは主体的に授業にのぞむことが大切です。授業に自信をもって参加できるようになるため、今後も予習型の授業に取り組んでいきます。



たくさん本を読もう！

毎年秋に行っている読書の取組です。今年度も図書委員会さんを中心に、楽しい取組が計画されています。先週は、図書委員会さんが中心となり、読書集会が開かれました。まず、これまで図書室の本をたくさん借りた人を学年毎に表彰する多読賞の発表がありました。次に、図書委員会さんがお勧めの本の読み聞かせをしてくださいました。最後は、楽しい読書クイズです。学校の図書に、いろいろな本が揃っています。読書は想像力を豊かにします。もっと本に親しんでほしいと思います。



学ぼうSDGs～ペットボトルアート

昨年度も取り組んだペットボトルアートです。平戸市観光課様との協働で今年度も5年生が取り組んでいます。先週は、交流広場に飾り付けにしました。ちょうど1年前に設置したペットボトルアートで使ったペットボトルを片付けます。中に雨水がたまっているものなどがありたいへんでした。今年度は集めたペットボトルはキャップの部分を取り外します。こちらが力がいりたひんです。生活の中でたくさん出るペットボトルはリサイクルも進んでいます。有効な資源として生かすにはリサイクルやリユースが必要ですが、新しく作るよりも手間がかかってしまうのも事実です。これから5年生はSDGsについて学んでいきます。今回の活動をきっかけとして、身近な生活から環境問題について考えを深めてほしいと思います。



なかなかとれずにたいへん！
力を合わせて！

雨水がたまっているなあ。
並べ方も考えないと…

